

UD19-200-H9

最大200 Wまでのレーザー出力測定用未校正サーマルディスクセンサ。



プロダクトファミリーの主な特長

組み込み用にデザイン

広帯幅で高出力密度

超薄型

厚さたったの2mmから

様々なアパーチャのサイズ

10mmから55mmまで選択可能

2つの組み込みレベル

- ディスクのみ
- Disk + PCB



仕様

測定性能

最大平均出力	200 W
最大平均出力 (ファン冷却)	110 W
ノイズ等価出力	3 mW
スペクトル領域	0.19 - 20 μm
標準上昇時間 ¹	4.5 s
標準出力感度 ²	0.23 mV/W
推奨負荷インピーダンス	100 k Ω

1. これらの特性は、ユーザー側の温度管理およびエレクトロニクスに応じて異なります。当社のUPシリーズディテクタに類似するパッケージ、冷却およびエレクトロニクスの利用により、同様の性能が得られます。詳細はUPシリーズ仕様シートをご覧ください。実際の性能はユーザー設計のトレードオフに応じて異なります。一部の性能パラメータを減らして他の性能パラメータを強化できる場合があります。

2. 予測アルゴリズムまたは回路なし。

測定性能 (エネルギーモード)

標準エネルギー感度	0.23 mV/J
最大測定可能エネルギー ¹	25 J
ノイズ等価エネルギー	60 mJ

1. 360 μs パルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。

損傷閾値

最大平均出力密度	45 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ¹	1 J/cm ²

1. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴

吸収材	H9
寸法	44 ϕ × 3D mm
重量	0.007 kg

注文情報

UD19-200-H9	200576
-------------	--------

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください